

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 6月 8日
 水戸地方裁判所土浦支部
 裁判所書記官 田 村 祐 人

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 7月 3日から 令和 8年 7月 10日まで
開札期日	日 時 令和 8年 7月 17日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所土浦支部
売却決定 期日	日 時 令和 8年 8月 7日 午前10時00分 場 所 水戸地方裁判所土浦支部
特別売却 実施期間	令和 8年 7月 21日から 令和 8年 7月 22日まで
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行、損害保険会社、農林中央金庫、商工組合中央金庫、全国を地区とする信用金庫連合会、信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。 ただし、特別売却は金銭又は執行裁判所が相当と認める有価証券
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので、権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り、買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため、物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 6月 8日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。なお、入札期間及び特別売却実施期間の最終日は午後5時までです。	

物 件 目 録

- 1 所 在 石岡市小見字新地
 地 番 8 2 2 番 3
 地 目 雑種地
 地 積 8 1 6 平方メートル
 (現況)
 地 目 宅地
- 2 所 在 石岡市小見字新地
 地 番 8 2 2 番 4
 地 目 宅地
 地 積 1 2 2 1 . 0 8 平方メートル
- 3 所 在 石岡市小見字新地 8 2 2 番地 4
 家屋 番号 8 2 2 番 4
 種 類 店舗
 構 造 鉄骨・木造スレート・瓦葺平家建
 床 面 積 4 3 3 . 0 7 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 便所
 構 造 コンクリートブロック造かわらぶき平家建
 床 面 積 6 . 0 4 平方メートル

物 件 明 細 書

令和 7年12月25日

水戸地方裁判所土浦支部

裁判所書記官 田 村 祐 人

1 不動産の表示

【物件番号1～3】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1～3】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号3】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実とそれに基づく法律判断に関して、執行裁判所の裁判所書記官の一応の認識を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意味内容は「公法上の規制の詳細説明」をご覧ください。
- 5 各種「詳細説明」は、閲覧室では別ファイルとして備え付けられています。

物 件 目 録

- 1 所 在 石岡市小見字新地
地 番 8 2 2 番 3
地 目 雑種地
地 積 8 1 6 平方メートル
(現況)
地 目 宅地
- 2 所 在 石岡市小見字新地
地 番 8 2 2 番 4
地 目 宅地
地 積 1 2 2 1 . 0 8 平方メートル
- 3 所 在 石岡市小見字新地 8 2 2 番地 4
家屋 番号 8 2 2 番 4
種 類 店舗
構 造 鉄骨・木造スレート・瓦葺平家建
床 面 積 4 3 3 . 0 7 平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 便所
構 造 コンクリートブロック造かわらぶき平家建
床 面 積 6 . 0 4 平方メートル

令和 7 年 (ケ) 第 23 号
令和 7 年 5 月 27 日受理
令和 7 年 **6** 月 **27** 日提出

現況調査報告書

水戸地方裁判所土浦支部
執行官 溝井隆夫

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

物 件 目 録

- 1 所 在 石岡市小見字新地
 地 番 8 2 2 番 3
 地 目 雑種地
 地 積 8 1 6 平方メートル
- 2 所 在 石岡市小見字新地
 地 番 8 2 2 番 4
 地 目 宅地
 地 積 1 2 2 1 . 0 8 平方メートル
- 3 所 在 石岡市小見字新地 8 2 2 番地 4
 家屋 番号 8 2 2 番 4
 種 類 店舗
 構 造 鉄骨・木造スレート・瓦葺平家建
 床 面 積 4 3 3 . 0 7 平方メートル
 (附属建物)
 符 号 1
 種 類 便所
 構 造 コンクリートブロック造かわらぶき平家建
 床 面 積 6 . 0 4 平方メートル

不動産の表示	「物件目録」のとおり		
住居表示	未実施		
土地	物件1, 2		
現況地目	■宅地(物件1, 2) □公衆用道路(物件)		
形状	□公図のとおり □地積測量図のとおり □建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり □		
占有者及び占有状況	■土地所有者 □その他の者 上記の者が物件2の土地に下記建物を所有し, 占有している。 物件1の土地は物件2の土地と一体として利用されている。 □「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	■ない □ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項			
建物	物件3		
種類, 構造及び床面積の概略	■公簿上の記載とほぼ同一である □公簿上の記載と次の点異なる(□主たる建物 □附属建物) □種類: □構造: □床面積:		
物件目録にない附属建物	■ない □ある { 種類: 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	■建物所有者 □その他の者 上記の者が本建物を 店舗 として, 占有している □「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	■ない □ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	本建物内には多数の動産類が残置されていた。		
執行官保管の仮処分	■ない □ある { 地方裁判所 支部 年()第 号 保管開始日 年 月 日		
土地建物の位置関係	□建物図面(各階平面図)のとおり ■土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は, 「■」の箇所の記載のとおり

関係人の陳述等	
陳述者 (当事者等との関係)	陳述内容等
■本件各物件所有者 会社代表者の兄	1 弟のAはここ(商業登記記録上の住所地)には住んでいませんし、 連絡を取ることもできない状態です。 2 本件各物件のことについて知っていることは何也没有ません。 (令和7年5月28日聴取)

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり
(3 枚目)

執行官の意見

- 1 本件各物件の状況は、土地建物位置関係図、建物間取図及び添付した写真のとおりである。
- 2 占有状況については、上記現場の状況、関係人の陳述、不動産登記記録や公課証明書の記載内容などから、2枚目のとおりであると判断した。
- 3 本件主たる建物内には天井が落ちているところや壁の亀裂が存在した。
- 4 また、附属建物の便所は動産類が積まれており、2個所のドアの内部を確認することができなかった。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

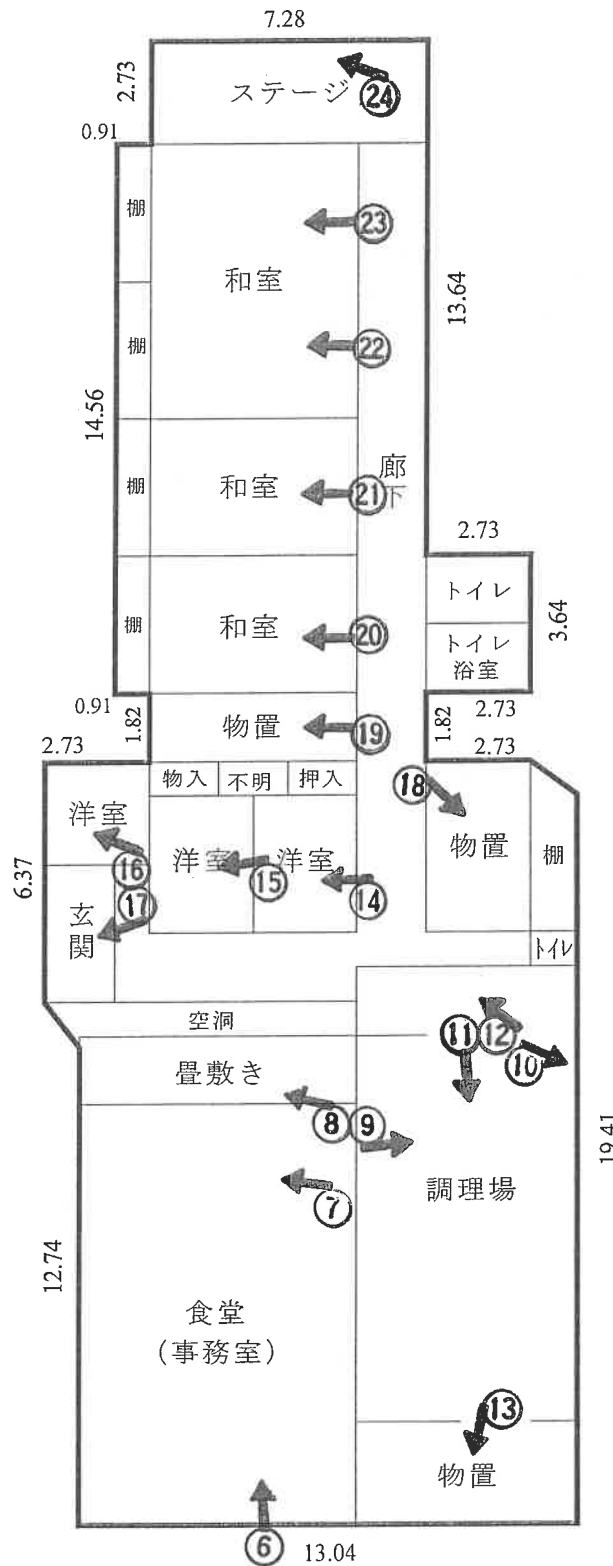
調査の経過		
調査の日時	調査の場所等	調査の方法等
令和7年 5 月 27日(火)	当 庁	石岡市に対し公課証明書等交付申請書送付 (回答あり)
令和7年 5 月 28日(水) 15:00-15:30	物件所在地	<ul style="list-style-type: none"> ■ 物件確認 ■ 書面投函 ■ 外観写真撮影
令和7年 5 月 28日(水) 15:40-15:50	代表者Aの住所地	関係人聴取
令和7年 5 月 30日(金)	当 庁	本件各物件所有者会社へ立入調査(解錠) 期日通知書および照会書面送付 (回答なし)
令和7年 6 月 19日(木) 10:30-11:20	物件所在地	<ul style="list-style-type: none"> ■ 立入調査 ■ 写真撮影 ■ 評価人同行
令和 年 月 日 () : - :		
<p>(特記事項)</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 目的物件は不在で施錠されていることも予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。</p> <p>■ 令和7年 6 月 19 日 目的物件は不在で施錠されていたので、立会人 B を立ち合わせ、技術者に解錠させて建物内に立ち入った。</p> <p><input type="checkbox"/> 令和 年 月 日 休日・夜間執行許可の提示をした。</p>		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

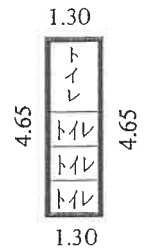
(5 枚目)

間取図

物件番号 3 店舗



← 写真撮影位置方向



附属建物符号 1 便所
床面積 6.04 m²

床面積 433.07 m²

(7 枚目)

縮尺 1 / 200



①



②



③

物件3
主たる建物



④

外壁の亀裂



⑤

物件3
附属建物



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

(1 2 枚目)



⑪



⑫

天井落ち



13



14

(14 枚目)

15



16



(15 枚目)



⑰



⑱

19



20



(17 枚目)



㉑



㉒

23



24

天井の
浮きやシミ



令和 7年 (ケ) 第 23号
令和 7年 5月27日 受 命
令和 7年 6月19日 現地調査
令和 7年 6月27日 評 価
令和 7年 7月 4日 提 出

水戸地方裁判所 土浦支部 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

説田 賢哉

第1 評価額

一 括 価 格	
金 4, 2 9 0, 0 0 0 円	
内 訳 価 格	
物件 1 (土地)	金 1, 0 5 0, 0 0 0 円
物件 2 (土地)	金 1, 5 7 0, 0 0 0 円
物件 3 (建物)	金 1, 6 7 0, 0 0 0 円

- ① 一括価格は、物件1～3の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- ② 内訳価格は、配当の割付と超過売却（民事執行法73条）の判定を行うことの参考として、一括価格の内訳として算出した価格である。
- ③ 物件1・2の土地価格は物件3の建物（附属建物を含む）のための敷地利用権価格を控除した価格であり、物件3の価格は当該敷地利用権付建物としての価格である。

第2 評価の条件

1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。

したがって求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、瑕疵担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。

2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。

3 現地での物件調査は原則として目視可能な部分に限定される。

4 物件に関する情報提供の内容も民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

現況欄に記載のない事項については、ほぼ登記記載と同じ

番号	所在等	登 記	現 況
1	所在地 地積	別紙物件目録記載のとおり 雑種地	宅 地
2	所在地 地積	別紙物件目録記載のとおり	
3	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	別紙物件目録記載のとおり	
	符 号 種 類 構 造 床 面 積	(附属建物) 1 別紙物件目録記載のとおり	

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等（物件1, 2）

位置・交通	JR常磐線「羽鳥」駅の北西方道路距離約12.2km	
付近の状況	主要幹線道路沿いにおいて農地等が広がる中、農家住宅・事業所等が混在する旧来からの集落地域。	
主な公法上の規制等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都市計画区分 用途地域 建ぺい率 容積率 防火規制	都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし 指定 60% 指定 200% なし
画地条件	物件1, 2 地積 : 2,037.08m ² 規模 : ほぼ標準的 形状 : ほぼ整形 地勢 : 平坦 高低差 : 接面道路と概ね等高 接面道路との関係 : 角地 間口奥行 : 概ね別添「土地建物位置関係図」の通り	
接面道路の状況	画地の南西側約8.7m舗装市道 (両側U字溝部分を含む幅員) 画地の南側約3.0m～約3.5m舗装市道 (道路敷を除く舗装部分の幅員) ※建築基準法第42条第1項第1号道路に該当	
土地の利用状況等	土地所有者が物件3建物及び附属建物を所有して敷地の用途に使用している。その他建築用廃材・タイヤ・エンジン・庭石等が置かれている他は雑草・雑木が生い茂っている。また井戸ポンプ等も設置されていた。 (法定地上権の成立を考慮して評価する) ※建物の配置等は概ね後添の「土地建物位置関係図」の通りと推定される。	

供給処理施設	<p>上水道：あり ガス配管：なし 下水道：なし</p> <p>(注) 供給処理施設における「あり」とは、目的物件の前面道路に該当施設の本管（以下、施設管という）が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、目的物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理施設を利用している場合や、役場での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。</p> <p>※実際の接続・利用の可否、それに伴う各種費用負担・手続き等に関しては関係各所においての詳細調査を要することにご留意下さい。</p>
土壌汚染の可能性の調査	<p>公開資料に基づく調査及び目視による現地調査の範囲においては、土壌汚染対策法に定められた特定汚染物質の影響リスクは低いものと推認する。但し、評価人としての調査には限界がある為、詳細については別途専門家による調査を要する。実際に存した場合（産業廃棄物等を含む）における負担額等の全てを担保できるか否かは不明であるのでご留意下さい。</p>
特記事項	<p>上水道については南側市道、本件土地と東側で接面する土地821番の境界付近まで配管がされている（引き込みなし）。引き込みの可否等は役所での確認を要する。</p>

2 建物の概況及び利用状況（物件3）

区分	主である建物	
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数 建築年月日(登記記載) 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和52年 7月10日新築 48年 満了 昭和54年 9月10日増築1 46年 満了
仕様	構造 鉄骨・木造スレート・瓦葺平家建 屋根 瓦葺・波型亜鉛鉄板葺・波型スレート板葺等 外壁 カラー鉄板サイディング張 等 内壁 新京壁・プリント合板張 等 天井 化粧合板敷目貼・石膏ボード貼 等 床 畳敷・土間コンクリート敷 等 設備 給排水衛生工事・電気工事等	※競売手続きにおいては、建物に附属する各種付帯設備等の動作確認が出来ないため、正常に作動するか否かは不明である。
床面積（現況）	第3項目的物件欄記載のとおり	
現況用途等	階層 地上1階建て 現況用途 居宅・事務所等 間取り 建物間取図参照	
品等	普通	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	かつては店舗（食堂等）として利用されていたものを、建物所有者が事務所・居宅（社員寮等）等して使用していたものと推定される。	
特記事項	軒裏や天井の一部が破損していた。	

(附属建物1)

区 分	附属建物
建築時期及び経済的残存耐用年数	建築年月日(登記記載) 昭和54年月日不詳新築 経過年数 約46年 経済的残存耐用年数 満了
仕 様	構 造 コンクリートブロック造かわらぶき平家建 屋 根 瓦 葺 外 壁 カラー鉄板サイディング張 等 内 壁 内壁材による仕上なし 天 井 プリント合板貼 等 床 土間コンクリート敷 設 備 電気等 ※競売手続きにおいては、建物に附属する各種付帯設備等の動作確認が出来ないため、正常に作動するか否かは不明である。
床面積(現況)	第3項目的物件欄記載のとおり
現況用途等	階層 地上1階建て 現況用途 便所 間取り 建物間取図参照
品 等	普通
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	建物の利用者が便所の用途に使用していたものと推定される。
特 記 事 項	特になし

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1, 2 (土地)

一体とした更地価格を前提とした格差を用いて各物件毎の土地価格を算出し、これに建付減価を行って建付地価格を求めた。

物件番号	標準画地価格 (円/㎡) ア	個別格差 イ	地積 (㎡) ウ	建付減価 エ	建付地価格 (円) ア×イ×ウ×エ=オ
1	4,350	1.03	816.00	0.90	3,290,000
2	4,350	1.03	1,221.08	0.90	4,920,000

ア 標準画地価格 (公示価格等からの規準)

地価調査 石岡 (県) -4

基準価格 時点修正 標準化補正 地域格差 標準画地価格
 $3,730\text{円}/\text{m}^2 \times 99.5/100 \times 100/103.0 \times 100/82.8 = 4,350\text{円}/\text{m}^2$

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：角地+3

◇地域格差：街路条件▲8.0 環境条件▲10.0

イ 個別格差：物件1・2 角地+3

ウ 地積：登記記載の地積。

エ 建付減価：物件1・2 0.90

② 物件3 (建物)

当該建物の再調達原価を、現在の建物建築費の推移動向、消費税の課税等も考慮した上、標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法並びに観察減価法を併用した減価修正を行って、建物価格を判定した。

物件番号	再調達原価 (円/㎡) ア	現況延床面積(㎡) イ	現価率 ウ	主である建物の価格 (円) ア×イ×ウ=エ
3	170,000	433.07	0.007	520,000

ア 再調達原価：対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

イ 現況延床面積：433.07㎡

ウ 現 価 率

(新築時部分)経過年数48年、経済的全耐用年数30.0年、経済的残存耐用年数0.0年、

(増築部分1)経過年数46年、経済的全耐用年数0.0年、経済的残存耐用年数0.0年、構成割合0%

観察減価及び中古建物の市場性減価30%、残価率1%、耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し、現価率を査定した。

・ 現価率 = [残価率1% + (1-1%) × {(新築時部分経済的残存耐用年数0.0年 / 新築時部分経済的全耐用年数30.0年) + (増築部分1経済的残存耐用年数0.0年 / 増築部分1経済的全耐用年数0.0年 × 構成割合0%)}] × (1-観察減価30%) = 0.007

附属建物

符号	再調達原価 (円/m ²) オ	現況延床 面積(m ²) カ	現価率 キ	附属建物の価格 (円) オ×カ×キ=ク
1	120,000	6.04	0.007	10,000

オ 再調達原価 : 対象建物の現状の使用資材、施工の程度等を観察し、その仕様の標準的な原価を採用した。

カ 現況延床面積 : 6.04m²

キ 現 価 率

経過年数46年，経済的全耐用年数30.0年，経済的残存耐用年数0.0年，

観察減価及び中古建物の市場性減価30%，残価率1%，耐用年数に基づく方法と観察減価法を併用し，現価率を査定した。

・ 現価率 = {残価率1% + (1-1%) × (経済的残存耐用年数0.0年 / 経済的全耐用年数30.0年)} × (1 - 観察減価30%) ÷ 0.007

建物の合計

物件 番号	主である建物の価格 (円) ケ	附属建物の価格 (円) コ	合計価格 (円) ケ+コ=サ
3	520,000	10,000	530,000

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については敷地権等価格を控除し、建物については敷地権利用権価格を加算し、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 (円) ア	土地利用権等割合 イ	土地利用権等価格 (円) ア×イ=ウ
1	3,290,000	0.35 法定地上権	1,150,000
2	4,920,000	0.35 法定地上権	1,720,000

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 (円) (1①オ,1②サ) ア	土地利用権等価格 の控除及び加算 (円) (2①ウ)イ	占有 減価 修正 ウ	市場 性修 正 エ	競売 市場 修正 オ	評価額 (円) (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	3,290,000	-1,150,000	/	0.70	0.70	1,050,000
2	4,920,000	-1,720,000	/	0.70	0.70	1,570,000
3	530,000	+2,870,000	/	0.70	0.70	1,670,000
一括価格(合計)						4,290,000

ウ 占有減価修正：必要なし

エ 市場性修正：用途の特殊性、市場性、建物の規模等を考慮して上記の通り判断した。

オ 競売市場修正：0.70

第6 参考価格資料

1 地価調査価格 石岡（県）-4

所 在：石岡市上青柳字稻荷下515番1
地 目：宅 地
価 格：3,730円／㎡（対前年変動率 -0.50%）
位 置：JR常磐線「石岡」駅の北西方13km
価 格 時 点：令和6年7月1日
地 積：1,470㎡
供給処理施設：水道
接 面 街 路：南東側4.0m市道に接面、南西側道
用途指定等：都市計画区域内・非線引地域 用途地域の指定なし（建蔽率60%、
容積率200%）
地域の概要：農家住宅が散在する小規模な農家集落地域

第7 附属資料

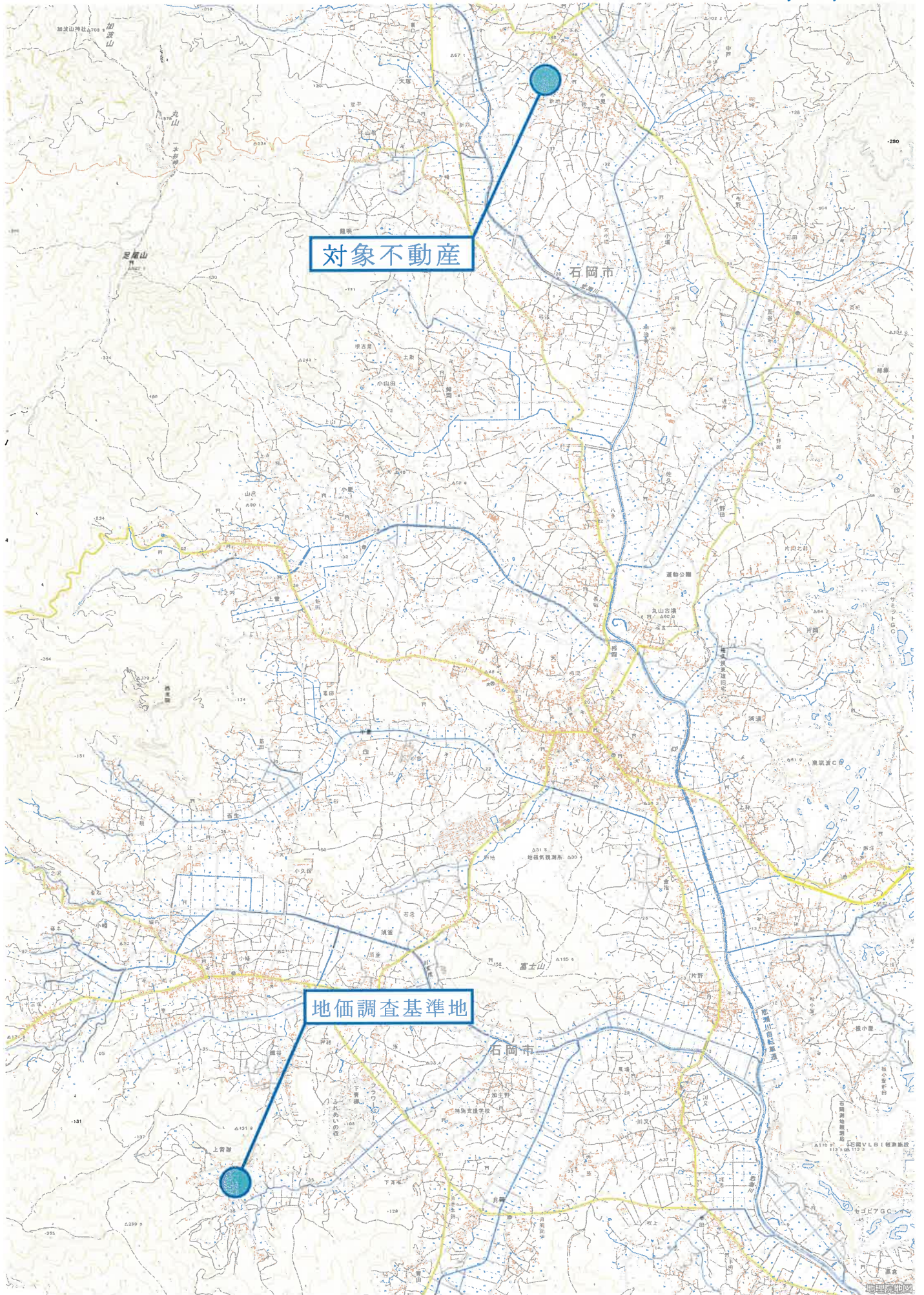
- 1 受命物件の位置図
- 2 周辺見取図
- 3 公図
- 4 建物図面・各階平面図
- 5 土地建物位置関係図
- 6 建物間取図

以 上

物件目録

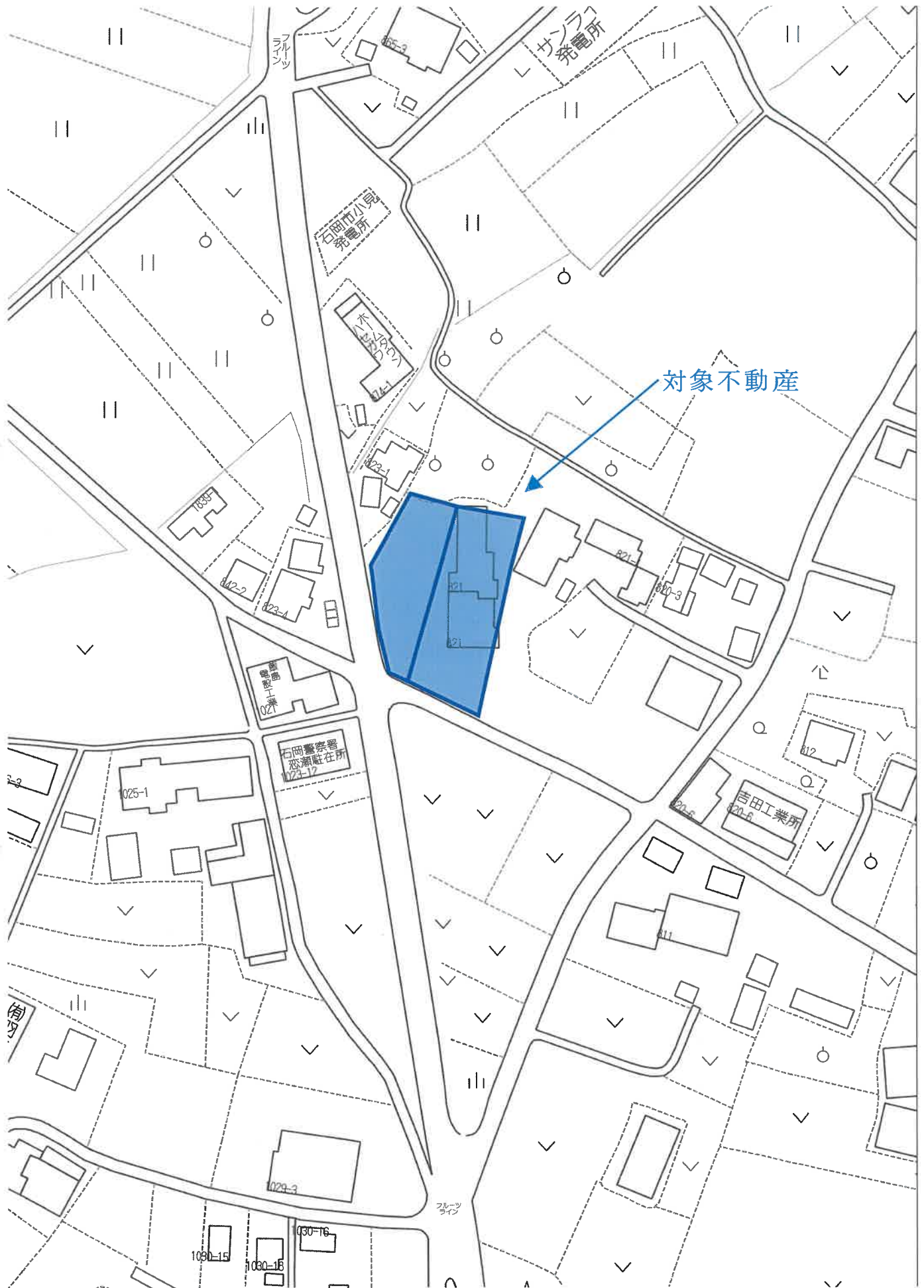
- | | | |
|---|--------|---------------------|
| 1 | 所 在 | 石岡市小見字新地 |
| | 地 番 | 8 2 2 番 3 |
| | 地 目 | 雑種地 |
| | 地 積 | 8 1 6 平方メートル |
| 2 | 所 在 | 石岡市小見字新地 |
| | 地 番 | 8 2 2 番 4 |
| | 地 目 | 宅地 |
| | 地 積 | 1 2 2 1. 0 8 平方メートル |
| 3 | 所 在 | 石岡市小見字新地 8 2 2 番地 4 |
| | 家屋 番号 | 8 2 2 番 4 |
| | 種 類 | 店舗 |
| | 構 造 | 鉄骨・木造スレート・瓦葺平家建 |
| | 床 面 積 | 4 3 3. 0 7 平方メートル |
| | (附属建物) | |
| | 符 号 | 1 |
| | 種 類 | 便所 |
| | 構 造 | コンクリートブロック造かわらぶき平家建 |
| | 床 面 積 | 6. 0 4 平方メートル |

物件位置図

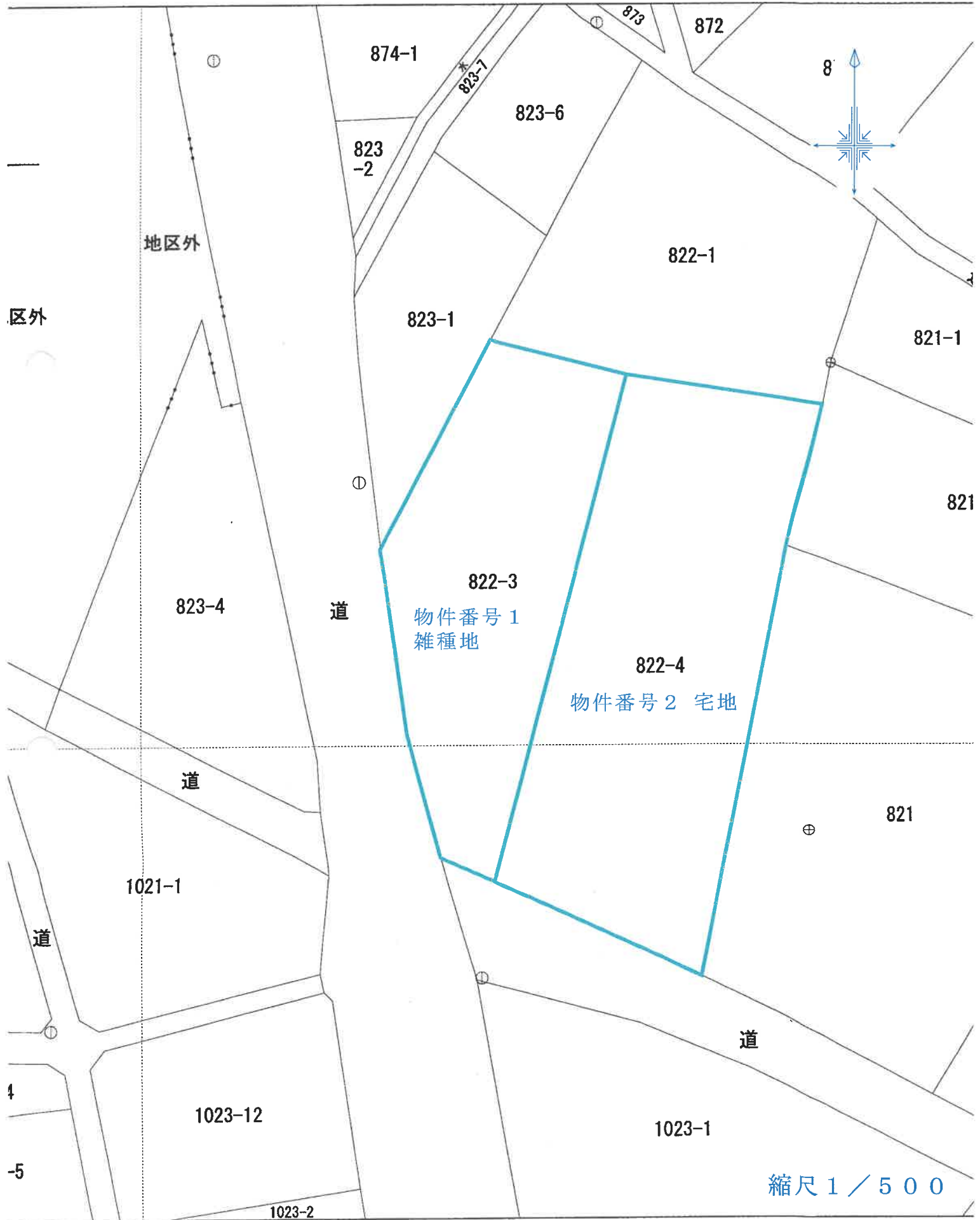


国土地理院 地理院地図（標準地図）を加工して作成

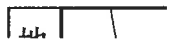
周辺見取図



(座標値種別：図上測定)



(座標値種別：図上測定)



登記年月日：昭和58年11月18日

整理番号 017531

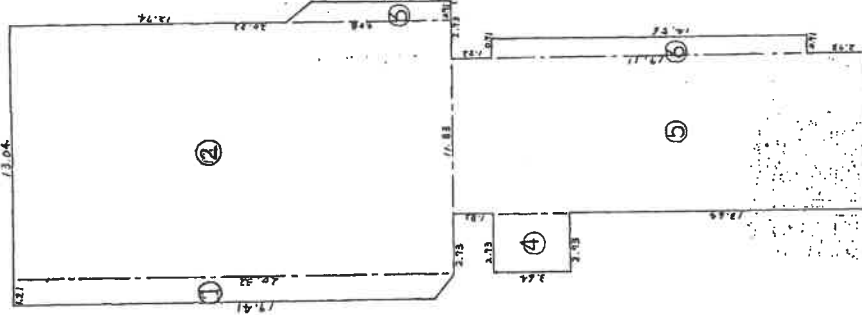
各階平面図

家屋番号 8222~1

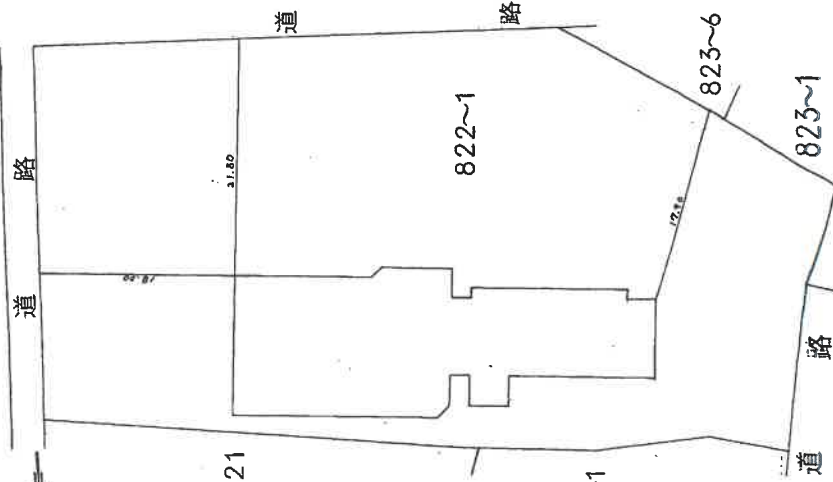
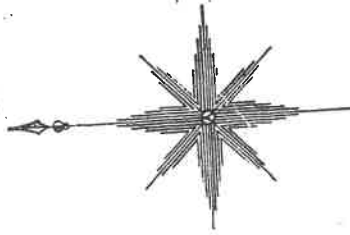
建築物各階平面図

建築物の所在 新潟県八幡町大字小見字新地822番地1

石岡市



- ① $((1941 + 2032)/2) \times 021 = 2403665$
- ② $2052 \times 1183 = 2403856$
- ③ $((758 + 637)/2) \times 091 = 634725$
- ④ $364 \times 273 = 99372$
- ⑤ $1911 \times 728 = 1391208$
- ⑥ $1456 \times 091 = 132496$
- 計 $433m^207$



作製者

8年10月1日(作製)

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

(A3版をA4版に縮小)

物件番号 3 店舗

これは閉鎖された図面に記録されている内容を証明した書面である。
令和7年6月4日 水戸地方事務所土浦支局 登記官

登記官

石岡市小見822-4

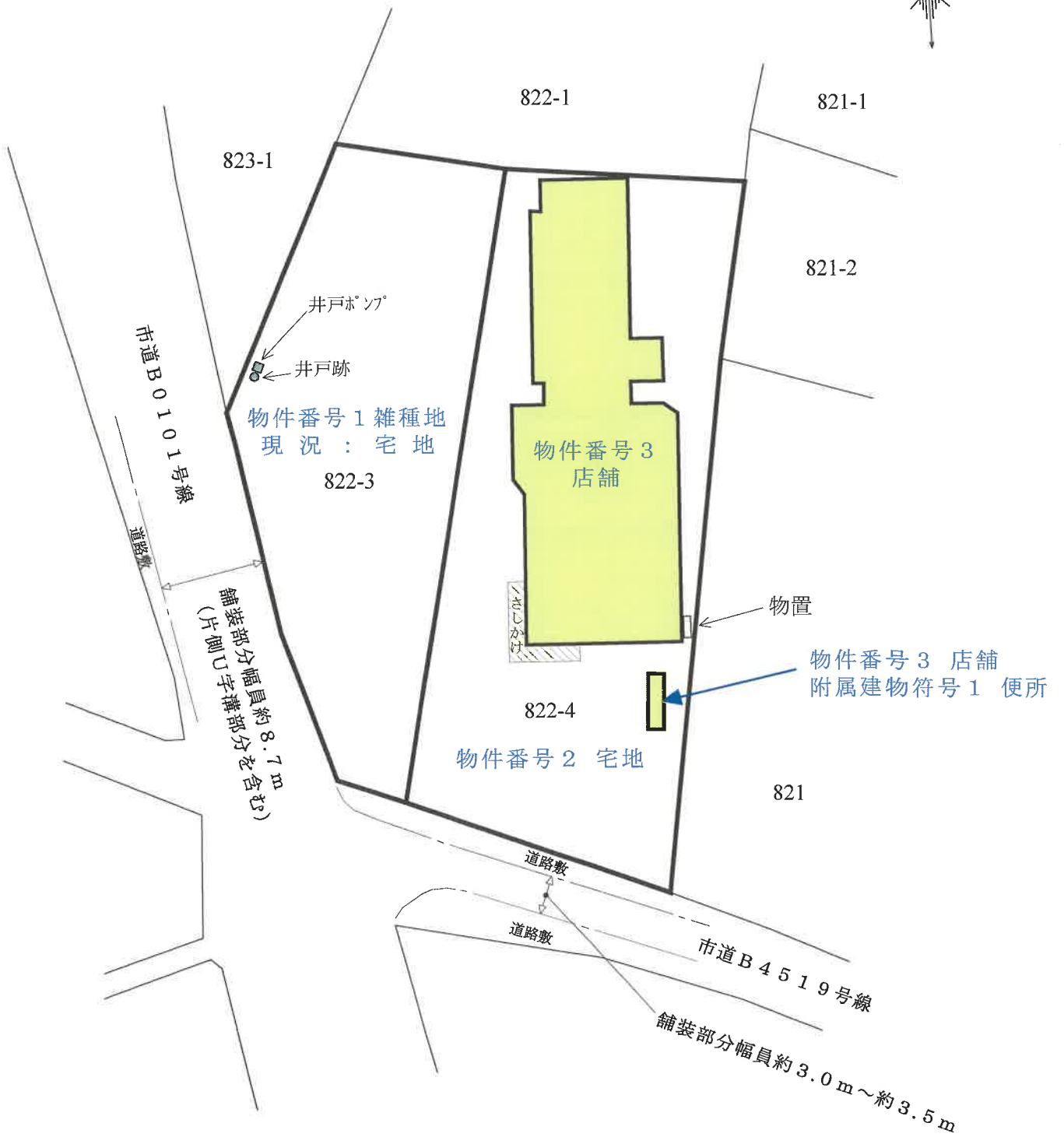
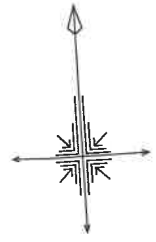
(1) 令和2年9月24日
本図面は閉鎖済みである。

(注) 下線のあるものは抹消事項であることを示す。

(2/2)

と番号：18-3

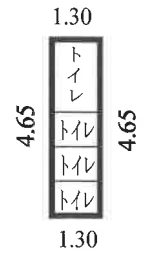
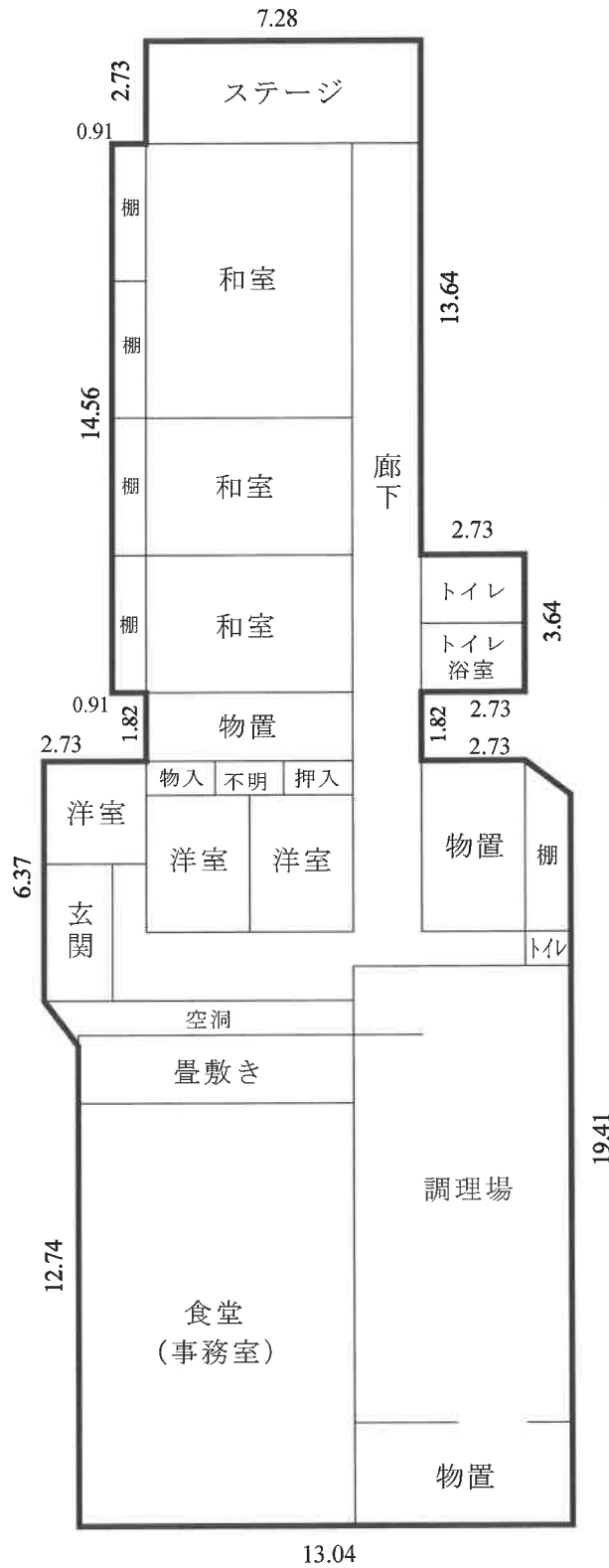
土地建物位置関係図



縮尺 1 / 500

間 取 図

物件番号 3 店舗



附属建物符号 1 便所
床面積 6.04 m²

床面積 433.07 m²

縮尺 1 / 200

求意見書

説田賢哉殿

令和 8年 4月24日

水戸地方裁判所土浦支部

裁判所書記官 田村 祐人

別紙物件目録記載の不動産につき、売却基準価額を、別紙のとおり変更することについて、意見を求めます。

本書面を受け取った日から5日以内に、下記欄に記載をして提出してください。

意見書

売却基準価額の変更は、

- (1) 相当である。
- (2) 不相当である。

「
|
|
|
」

(3) その他

「
|
|
|
」



「
|
|
|
」

「
|
|
|
」

令和 8年 4月24日

評価人

説田賢哉

物 件 目 録

- 1 所 在 石岡市小見字新地
地 番 822番3
地 目 雑種地
地 積 816平方メートル
(現況)
地 目 宅地
- 2 所 在 石岡市小見字新地
地 番 822番4
地 目 宅地
地 積 1221.08平方メートル
- 3 所 在 石岡市小見字新地822番地4
家屋 番号 822番4
種 類 店舗
構 造 鉄骨・木造スレート・瓦葺平家建
床 面 積 433.07平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 便所
構 造 コンクリートブロック造かわらぶき平家建
床 面 積 6.04平方メートル

